職務紹介

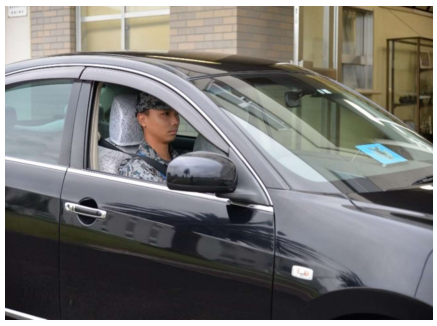
自衛隊には、陸上・海上・航空それぞれに、多種多様な職種・職域があり、自分の得意分野の知識・技術を活かしながら、「理想の自分」になれる環境が整っています。今月号では、自衛隊の中でも、パイロットをはじめ、気象、管制、通信電子、整備、施設、輸送、補給など幅広い職域で高度な知識と技能を身につけたエキスパートが活躍する組織である航空自衛隊の職務の一部について、山梨県出身隊員の声により紹介します。

１　第１高射群第２高射隊　業務小隊
　３等空曹　山口雄太（富士学苑高校卒）

第２高射隊が所在する武山分屯基地は、神奈川県横須賀市に所在し、神奈川県内における唯一の部隊です。同じ敷地内には陸上及び海上自衛隊も所在しており全国でも珍しい環境となっています。

第２高射隊は、第１高射群の隷下部隊として装備するペトリオットにより、首都防空を任務としております。私の職種は輸送員であり、特殊車両の運行や車両による人員及び装備品の輸送を行っています。

昨年度は、台風15号及び19号における災害派遣に従事した他、タイ王国で実施された多国間共同訓練コブラ・ゴールド20に搭乗支援要員として参加し、在外邦人等保護措置に係る訓練を実施しました。平時は目立たないですが、災害派遣や国際平和協力活動等において「ありがとう」と感謝された時に人の役に立てて良かったと感じます。


輸送業務

自衛隊は、収入が安定しており、休日は週休２日制、休暇も年次休暇、年末年始休暇、夏季休暇等があり、資格の取得や趣味等のプライベートを充実させることができる魅力があります。

２　第11飛行教育団　基地業務群施設隊
　３等空曹　寺石実起（帝京科学大学卒）

第11飛行教育団が所在する静浜基地は静岡県焼津市に所在します。

第11飛行教育団は、パイロット学生の教育訓練をはじめ、基地所在隊員の日常生活に必要な管理業務を担当しています。

その中で私は、基地業務群施設隊の給汽員として日夜勤務に励んでいます。給汽員とは、ボイラーの運転操作を主任務とする職種です。燃料を燃焼させ発生させた高温、高圧の蒸気を浴場、食堂、各隊舎へ送気し、暖房及びシャワーを使用可能な状態にしています。

他の職種に比べてスポットは当たりにくいですが、縁の下の力持ちとして、基地の運用と生活の基盤を支える非常にやりがいのある仕事です。

また、自衛隊に入隊してから大型自動車免許、２級ボイラー技士、ボイラー整備士、第２種電気工事士、第３種冷凍機械責任者、乙種第４類危険物取扱者など様々な資格を取得することができました。幅広い業務がある自衛隊だからこそ、積極的に業務に携わることで、他にはできない経験をたくさん積むことができます。

任務を遂行しながら、自分のスキルアップをしたい方や、色々な仕事に触れてみたい方にもオススメできる魅力的な仕事です。

ボイラーの運転操作

採用試験実施

山梨地本は、第２回一般幹部候補生試験（１次）及び第１回一般曹候補生試験（２次）を実施しました。試験会場では、新型コロナウィルス感染拡大防止処置をして試験を実施しました。

１　第２回一般幹部候補生試験（１次）

第２回一般幹部候補生試験の１次試験は、８月８日（土）甲府駅北すぐの甲府合同庁舎において実施されました。今年度の一般幹部候補生試験は、新型コロナウィルス感染拡大の状況を受けて、受験機会を確保するために２回実施されました。受験機会が増えたことから、第１回とあわせると昨年度よりも多くの方が受験されました。受験生の皆さんは真剣な面持ちで筆記試験に臨んでいました。

なお、今回実施された１次試験の合格発表は９月２日（水）です。

２　第１回一般曹候補生試験（２次）

第１回一般曹候補生試験（２次）は、８月10日（月）及び11日（火）の２日間、甲府合同庁舎及び北富士駐屯地において実施されました。両日とも多くの受験者が試験に臨みました。受験者は、口述試験において、「災害派遣で人を助けたいと思い陸自を志願した」「入隊したら定年まで勤務したい」など自衛隊に対する熱意を積極的にアピールしていました。

なお、一般曹候補生採用試験は、現在、第２回試験の応募を受付中です。締切は９月10日（木）ですので、受験を考えている皆さんは、日程等のお間違いがないようによろしくお願いします。

コロナ対策のための検温（曹侯）

受付中の種目

種　目		受付期間（締切日必着）	試験日
航空学生		～9/10（木）	1次：9/22（火） 2次：10/17（土）～22（木） 3次：【海】11/20（金）～12/16（水） 【空】11/14（土）～12/17（木）
防衛大学校学生	推　薦	9/5（土）～9/11（金）	9/26（土）・27（日）
	総　合 選　抜		1次：9/26（土） 2次：10/31（土）・11/1（日）
	一　般	～10/22（木）	1次：11/7（土）・8（日） 2次：12/8（火）～12（土）
防衛医科大学校	医学科	～10/7（水）	1次：10/24（土）・25（日） 2次：12/9（水）～11（金）
	看護学科	～10/1（木）	1次：10/17（土） 2次：11/28（土）・29（日）
一般曹候補生		第2回　～9/10（木）	1次：9/18（金）～20（日） 2次：10/9（金）～14日（水）
自衛官候補生		第4回　～9/11（金）	筆記：9/18（金）～20（日） 口述・身体検査：9/26（土）・27（日）
予備自衛官補	一般 技能	～9/11（金）	10/3（土）～6（火） ※いずれか１日を指定

自衛隊採用試験は現在、ご案内します。左記の種目を受付しています。採用試験に関するお問合せ等は、随時対応いたしますので、お気軽にお問い合わせください。お待ちしています。なお、日程に変更が生じた場合は、山梨地本ＨＰにて

自衛隊山梨地本便り
【発行】
自衛隊山梨地方協力本部
募集課広報班
山梨県甲府市丸の内1-1-18
甲府合同庁舎
055-253-1591

山梨地本 Twitter

Instagram

自衛隊山梨地本便り

【発行】
自衛隊山梨地方協力本部
募集課広報班
山梨県甲府市丸の内1-1-18
甲府合同庁舎
055-253-1591

LINE@

県内に勤める自衛隊OB（定年退官）の紹介

自衛官は、精強性を維持する必要性から、若年定年制がとられているため大半が50歳代半ばで退職します。

自衛隊では、数多くの隊員が勤務で培った強い責任感、階級に応じた指導力と実行力、さらに職務ごとに身に付けた高い技術を退職後も様々な分野で発揮し、社会に貢献できるよう活躍の場を求めています。

今回は、今年、定年退官され、県内において再就職し勤務する自衛隊ＯＢの方から投稿をいただいたので紹介いたします。

身延町交通防災課　防災専門官
坂本新次

令和２年４月１日から防災専門官として身延町交通防災課で働いています。

役場での仕事は、役職名のとおり、防災専門官として防災に関する計画の作成や修正、職員に対する防災教育を行っています。毎日新しい発見があり、また、上司・同僚ともにとても優しく親切にいろいろと教えていただけるので楽しく勤務させていただいています。

自衛隊を退職して役場に勤務して感じることは、自衛隊の経験はどこでも役に立つことです。現在、訓練や規律が厳しく『もう辞めたい』と思っている隊員も多いかと思いますが、『石の上にも３年』といわれるように、自分が立てた目標を見据え、納得がいくまで勤め上げることが大切だと思います。

職員に対する防災教育の状況

今働いている交通防災課は、課長以下８名と小さな職場で、同僚に２任期満了後に再就職した元隊員もいるので、職種は違いますが、自衛隊談議もできます。他の同僚に『自衛隊あるある』や訓練の概要を話すことは、自衛隊をより理解していただくとともに、いい息抜きとなっています。

現役の皆さん、大きな災害が発生し、災害派遣に行かなくてはならなくなったときは、私たちＯＢとともに一緒に頑張りましょう。これからもよろしくお願いします。

令和２年３月16日
部隊訓練評価隊（北富士駐屯地）
企画班長にて定年退官（１等陸佐）

防衛大学校オープンキャンパス

校内の見学（パネルによる説明）

ブースでの個別説明

８月６日（木）防衛大学校において実施されたオープンキャンパスに県内から高校生10名が参加しました。

参加者は、防衛大学校に到着後、記念講堂において概要説明を受けた後、講堂内のブースで入学試験課の職員から個別説明を受けました。校内の見学は、新型コロナウィルス感染拡大防止のため、普段学生が生活をする学生舎等に入ることはできませんでしたが、建物の近くで、パネルにより説明を受けました。

参加者からは「防衛大学校の様子をじかに見ることができ、イメージが湧いた」といった声が寄せられました。

防衛大学校について知りたいという方は、地本本部又は各事務所にお問い合わせください。お待ちしています。是非、ご案内をしています。

「総合的な学習の時間」支援

山梨地本は、８月５日（水）から８日（土）までの間、北富士駐屯地において県内の各高校及び各中学校が実施する「総合的な学習の時間」を支援しました。

高校生のインターンシップは、５日（水）から７日（金）の間に、中学生の職場体験は、８日（土）に実施されました。今回は、新型コロナウィルス感染拡大防止のため、「３つの密」を避ける処置がなされるとともに、例年、好評いただいている駐屯地での宿泊を取りやめ、１日間の日程でもって各日ごとに別の参加者に参加していただく要領で実施しました。

参加者は、陸上自衛隊の概要説明を受けた後、隊員の説明を受けながら基本教練を体験しました。最初は、ぎこちなさが感じられましたが、次第にきびきびとした動作になっていきました。

昼食は、隊員食堂において、隊員と同じ食事をとりしました。「栄養バランスがよい」「すごく美味しい」という感想をいただきました。

昼食後は、救急法の体験、指揮通信車と高機動車の体験搭乗が実施されました。

基本教練（基本的な動作）

参加した生徒の皆さんからは、「自衛隊は怖い人たちの集団と思っていたけど、明るく楽しい人で驚いた」「指導役の隊員が親しみやすく良い経験になった」「車両の体験搭乗が印象に残った」といった感想が寄せられました。限られた時間でしたが、参加いただいた生徒の皆さんに、より一層、自衛隊への関心を深めていただけたと思います。

体験搭乗（指揮通信車）

山梨地本では、今後も「総合的な学習の時間」に対する支援を続けて参ります。ご質問等がありましたら、山梨地本までお気軽にお問い合わせください。

ヴァンフォーレ甲府イベント

山梨地本は、８月16日（日）ヴァンフォーレ甲府と徳島ヴォルティスの試合が行われた小瀬スポーツ公園陸上競技場において、北富士駐屯地広報室の支援を得て広報活動を実施しました。

当日は、最高気温が３９．２℃にも達する猛暑日でしたが、試合開始前には、競技場近くに設置したブース周辺において広報物の配布を行うとともに、南極の氷や第１特科隊の活動を紹介したパネルを展示し、自衛隊への理解や認知度の向上を図るためのＰＲを実施しました。この間、来場した多くの方々に、展示物をご覧いただくとともに、様々な質問を寄せていただきました。

また、ハーフタイムには、山梨地本マスコットキャラクターの「ふじくん」、「かえでちゃん」も加わって競技場内で練り歩きを行いました。

山梨地本では、今後も県内の各地において、広報活動を実施する予定です。私たちを見かけられたら、是非お声がけください。お待ちしています。

ブースでの展示